

2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月12日

上場会社名 アース製薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4985 URL https://corp.earth.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO(兼) (氏名) 川端 克宜
 グループ各社取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 三塚 剛 (TEL) 03-5207-7458
 グループ経営統括本部 本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	49,278	8.4	8,050	56.0	8,206	59.5	5,575	64.6
2020年12月期第1四半期	45,441	4.3	5,159	245.9	5,143	225.8	3,387	337.5

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 5,558百万円(47.2%) 2020年12月期第1四半期 3,775百万円(246.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	252.83	—
2020年12月期第1四半期	167.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	122,583	62,687	47.5
2020年12月期	119,870	59,823	46.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 58,216百万円 2020年12月期 55,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	115.00	115.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	115.00	115.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	113,600	2.7	16,100	0.5	16,300	1.0	10,950	0.0	496.54
通期	200,000	2.0	11,000	△3.6	11,500	△1.4	7,000	97.3	317.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	22,057,500株	2020年12月期	22,057,500株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	5,115株	2020年12月期	5,065株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	22,052,434株	2020年12月期1Q	20,232,592株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済について、国内景気は、設備投資や企業の生産などに持ち直しの動きが見られたものの、新型コロナウイルス感染症の第3波を受けた2021年1月の緊急事態宣言の再発令により経済活動の停滞感が再び強まり、今後の先行きについては極めて不透明な状況となっております。また、当社グループが展開に注力するアジア地域は、早期に感染を抑止した中国では経済活動の再開による景気回復が続いたものの、他の地域における感染抑止の程度は様々で、依然として注視が必要な状況が続いております。

このような経済状況のなか、経営理念「生命と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する。」のもと、2021年2月に、「モノサシ・インフラの刷新」、「アジア収益基盤の拡大」、「ESG・オープンイノベーション」、「コストシナジーの創出」を基本方針とする中期経営計画「Act For SMILE-COMPASS 2023-」を公表いたしました。当連結会計年度は中期経営計画の初年度として、これらの重点施策の遂行に取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績については、家庭用品事業における新型コロナウイルス感染症の拡大を受け浸透した新しい生活様式に伴うお客様需要のポジティブな変化や良好な気象条件の後押しに加え、総合環境衛生事業の伸長があり、売上高は492億78百万円(前年同期比8.4%増)、営業利益80億50百万円(前年同期比56.0%増)、経常利益82億6百万円(前年同期比59.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益55億75百万円(前年同期比64.6%増)となりました。

セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

【家庭用品事業】

家庭用品事業におきましては、新製品投入による新規ユーザーの開拓、既存製品のリニューアルによる製品価値の向上とともに、広告宣伝や魅力ある売場づくりなどお客様とのコミュニケーション施策を通じて、市場の活性化に努めました。また、製造コストや販売にかかるコストの低減を図り、収益性の改善に努めました。なお、「ESG・オープンイノベーション」における新たな取り組みの一環である、日本発の革新的触媒技術MA-T(Matching Transformation System)が、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が制定する「第7回ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2021」の、感染症対策に資する先進的な取り組みを表彰する部門賞『第1回STOP感染症大賞』のグランプリを受賞いたしました。

当第1四半期連結累計期間における当事業の業績については、虫ケア用品の好調な初動や新型コロナウイルス感染症の拡大を受けたお客様需要の変化に伴い市場規模が拡大した入浴剤の売上寄与などにより、売上高は463億54百万円(前年同期比11.8%増)となりました。利益面では、増収及び売上構成比の変化に伴う原価率の改善により売上総利益が増加したことに加え、マーケティング費用を抑制したことで、セグメント利益(営業利益)は79億68百万円(前年同期比66.9%増)となりました。

(家庭用品事業の業績)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
虫ケア用品部門	16,315	19,114	2,799	17.2%
日用品部門	23,100	24,921	1,820	7.9%
口腔衛生用品	10,255	10,142	△112	△1.1%
入浴剤	4,838	6,824	1,986	41.0%
その他日用品	8,005	7,953	△52	△0.7%
ペット用品・その他部門	2,061	2,318	257	12.5%
売上高合計	41,476	46,354	4,877	11.8%
セグメント利益(営業利益)	4,773	7,968	3,195	66.9%

(注) 売上高にはセグメント間及びセグメント内の内部売上高又は振替高が含まれており、金額は前第1四半期連結累計期間では2,258百万円、当第1四半期連結累計期間では3,377百万円です。

部門別の主な状況は次のとおりであります。

虫ケア用品部門

国内においては、全国的に良好な気象条件を背景に出荷が好調に推移したことに加え、コロナ禍における換気の推奨などの新しい生活様式が浸透した影響で『アースノーマット』や『アース虫よけネットEX』の販売が伸長したこともあり売上を伸ばしました。また、海外においては、中国を中心に好調に推移しました。

以上の結果、当部門の売上高は191億14百万円(前年同期比17.2%増)となりました。

日用品部門

口腔衛生用品分野においては、知覚過敏予防ハミガキ『シュミテクト』が好調に推移しましたが、洗口液『モングダミン』、入れ歯洗浄剤『ポリデント』、入れ歯安定剤『ポリグリップ』などが低調に推移したことで、売上高は101億42百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

入浴剤分野においては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けたお客様需要の変化に伴い市場規模が拡大し、粒剤タイプの『きき湯』、分包タイプの『日本の名湯』・『いい湯旅立ち』などが好調に推移したことにより、売上高は68億24百万円(前年同期比41.0%増)となりました。

その他日用品分野においては、巣ごもり需要の拡大を受け掃除用品などが売上を伸ばしましたが、マスク『快適ガード』が、前年の年間を通じた短期的な需要拡大に対する一時的な反動と、長期的な需要予測に基づく安定供給を目的とした製造数量の調整により、売上高は79億53百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

以上の結果、当部門の売上高は249億21百万円(前年同期比7.9%増)となりました。

ペット用品・その他部門

ペット用品分野においては、既存製品のリニューアルや積極的な販売促進施策によりペット用虫ケア用品やタオル・クリーナーなどのペットケア用品が売上を伸ばし、当部門の売上高は23億18百万円(前年同期比12.5%増)となりました。

[総合環境衛生事業]

総合環境衛生事業におきましては、消費者の「安全・安心」に対する意識の高まりや、労働力人口の減少等により工場での労働者確保が困難であることを背景に、衛生管理へのアウトソーシングニーズが増しており、当社の主要な顧客層である食品関連工場や包材関連工場において、当社グループが提供する高品質の衛生管理サービスへのニーズが高まる状況でありました。

このような状況のなか、人材の採用・育成、業務効率の改善を目的としたソフトウェアの開発など、お客様のニーズに速やかに対応できる社内体制構築に向けた投資を積極化するとともに、技術開発力の強化により差別化された品質保証サービスを提供することで、契約の維持・拡大を図りました。その中でも、医薬品業界・再生医療業界への取り組み、食品安全マネジメントに関する監査・コンサルタント業務への取り組みを強化してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当事業の売上高は63億34百万円(前年同期比1.4%増)、セグメント利益(営業利益)は採用増に伴う人件費の増加などにより3億32百万円(前年同期比14.1%減)となりました。

(総合環境衛生事業の業績)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	6,250	6,334	84	1.4%
セグメント利益(営業利益)	387	332	△54	△14.1%

(注) 売上高にはセグメント間の内部売上高又は振替高が含まれており、金額は前第1四半期連結累計期間では26百万円、当第1四半期連結累計期間では33百万円です。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて27億13百万円増加し、1,225億83百万円となりました。これは主に、売上債権及びたな卸資産の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて1億50百万円減少し、598億95百万円となりました。これは主に、仕入債務が増加したものの、未払金、未払法人税等が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて28億63百万円増加し、626億87百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.4ポイント増加し、47.5%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりませんので、記載を省略しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月10日に公表した通期の業績予想に変更はありません。

なお、本業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、様々な要因の変化により実際の業績とは大きく異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,716	10,602
受取手形及び売掛金	22,746	32,853
商品及び製品	17,403	23,711
仕掛品	789	802
原材料及び貯蔵品	3,986	4,485
その他	2,124	2,146
貸倒引当金	△20	△34
流動資産合計	70,747	74,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,002	29,553
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,982	△15,297
建物及び構築物(純額)	14,019	14,256
機械装置及び運搬具	15,598	15,715
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,357	△11,650
機械装置及び運搬具(純額)	4,240	4,065
土地	7,875	7,888
リース資産	115	117
減価償却累計額及び減損損失累計額	△58	△58
リース資産(純額)	56	58
建設仮勘定	389	229
その他	8,616	8,850
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,166	△7,325
その他(純額)	1,449	1,524
有形固定資産合計	28,030	28,023
無形固定資産		
のれん	2,260	1,783
その他	4,008	4,010
無形固定資産合計	6,268	5,793
投資その他の資産		
投資有価証券	8,001	7,279
退職給付に係る資産	4,343	4,418
繰延税金資産	1,152	1,057
その他	1,333	1,451
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	14,823	14,199
固定資産合計	49,122	48,016
資産合計	119,870	122,583

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,714	37,691
短期借入金	1,756	3,566
1年内返済予定の長期借入金	1,314	1,118
未払金	10,017	4,600
未払法人税等	3,640	2,366
未払消費税等	1,684	725
賞与引当金	312	1,419
返品調整引当金	595	449
その他	3,848	3,111
流動負債合計	54,884	55,049
固定負債		
長期借入金	2,218	1,940
繰延税金負債	1,329	1,308
退職給付に係る負債	454	439
資産除去債務	505	506
その他	652	652
固定負債合計	5,161	4,846
負債合計	60,046	59,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,829	9,829
資本剰余金	9,859	9,859
利益剰余金	33,322	36,361
自己株式	△17	△17
株主資本合計	52,994	56,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,723	2,216
為替換算調整勘定	△789	△369
退職給付に係る調整累計額	371	335
その他の包括利益累計額合計	2,304	2,183
非支配株主持分	4,524	4,470
純資産合計	59,823	62,687
負債純資産合計	119,870	122,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	45,441	49,278
売上原価	26,247	27,497
売上総利益	19,194	21,780
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,342	1,414
広告宣伝費	1,187	672
販売促進費	2,908	2,861
貸倒引当金繰入額	6	13
給料及び手当	2,973	3,109
賞与引当金繰入額	855	904
旅費及び交通費	319	217
減価償却費	273	309
のれん償却額	613	477
地代家賃	326	349
研究開発費	585	650
その他	2,642	2,750
販売費及び一般管理費合計	14,034	13,729
営業利益	5,159	8,050
営業外収益		
受取利息	10	18
受取配当金	3	47
為替差益	—	68
受取手数料	8	7
受取家賃	26	11
その他	21	36
営業外収益合計	69	190
営業外費用		
支払利息	18	5
為替差損	58	—
その他	8	28
営業外費用合計	85	33
経常利益	5,143	8,206
特別利益		
固定資産売却益	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産売却損	8	1
固定資産除却損	8	2
投資有価証券評価損	45	1
特別損失合計	62	5
税金等調整前四半期純利益	5,084	8,201
法人税、住民税及び事業税	1,871	2,235
法人税等調整額	△263	289
法人税等合計	1,607	2,524
四半期純利益	3,477	5,676
非支配株主に帰属する四半期純利益	90	101
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,387	5,575

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	3,477	5,676
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	654	△502
為替換算調整勘定	△336	420
退職給付に係る調整額	△19	△35
その他の包括利益合計	298	△118
四半期包括利益	3,775	5,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,701	5,453
非支配株主に係る四半期包括利益	74	104

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。